

12月5日発行

平成28年度

南中だより

第18号

伊丹市立南中学校

こばと保育所の子どもたちと交流授業

11月24日（木）と12月1日（木）に、伊丹市立こばと保育所との交流授業を実施しました。この交流授業は、以前からこばと保育所の子どもたちがこの時期に本校グラウンドに「ドングリ拾い」にきていたことがきっかけで、5年前から本校体育館で3年生が夏休みの課題で製作した「おもちゃ」で一緒に遊んだり、お弁当を一緒に食べたりする交流授業を行っています。

保育所の先生方も力作揃いの手作りおもちゃには感心しておられました。最後のお別れのときには、おにいちちゃんおねえちゃんと別れるのがつらくて泣き出した子どもたちがいるくらい充実した時間を送ることができました。また、3年生の表情もとても穏やかで普段の学校生活とはちがう一面も見られました。

「保育所ふれあい体験実習授業を終えて」の感想文を紹介します。

3年2組 K・F

「安全を第一に考え、楽しく笑顔で過ごす！～臨機応変に～」を達成するために、私はきちんと行動することができたと思います。

安全面では、やはりケガをさせてはいけないことを第一に考えて、なるべく幼児が走り回っても、他の子とぶつからないように道をふさいでみたりと、安全面に気をつけることができました。また、言葉使いはできるだけ難しい言葉を使わずに、ゆっくり話すようにしてちゃんと幼児に伝わるように話すことができました。

「楽しく笑顔で過ごす」という部分は、意識をしなくても、幼児と遊んでいると、とても楽しくて幼児がおもちゃで遊んでくれているのを見ると、自然と笑顔になりました。私の班に来た幼児たちは、みんなしっかりしていて「何かあったらどうしよう」と思っていたけど、みんな注意をすると、しっかり聞いて静かにしてくれたので、特に困ることはなく最後までしっかりと対応できました。

私は年下のしかも4、5歳児の子と遊んだりしたことが全然なくて、妹もいないので仲良くできるのかとても不安だったけど、その不安がなくなるくらいにみんな元気で、とてもたくさん話しかけてくれたので、とても楽しく過ごせました。不思議なことを言っている子もいて、おもしろかったです。

また、保育所の方から保育所の仕事について、詳しく聞かせていただいて、やはり大変なこと以上に楽しいこともあることがわかりました。

今回、とてもいい経験をさせていただいたので、もし小さい子と接す

ることがあれば、この体験を活かせるといいなと思いました。

部活動・各コンクール等の結果:

《女子バスケットボール部》 市内新人大会 第3位

*「明るい選挙啓発ポスター」コンクール

特選	3年1組	S・R	
入選	1年1組	T・H	3年2組 I・M
	1年5組	K・A	【兼兵庫県第2次審査入選】
佳作	1年2組	A・A	1年4組 I・Y
	2年4組	S・R	3年3組 A・M

*平成28年度伊丹市児童生徒保健体育賞

3年1組 I・R、S・Y、H・K H・Y、H・K、
M・S、M・Y、M・K、A・M、K・R
S・Y、S・R、T・Y

2組 T・H、T・Y、N・A

3組 N・R、F・T、I・M、H・R、M・M

4組 A・K、Y・K、U・N、S・K、T・H、
N・W

5組 K・K、T・H、F・S、M・T、Y・H、
Y・K、Y・H、I・M

6組 A・S、I・S、O・T、T・G、F・K、
A・W、Y・Y

2年1組 I・R、I・R、K・F、K・S

2組 K・K、K・M

3組 I・Y、K・K、K・M、H・A、M・M

4組 K・D、M・K、H・N

5組 H・R汰、N・A、H・S、M・M

6組 H・Y、Y・K、W・M

1年1組 H・K

3組 D・Y、O・N

4組 T・G、N・K、F・Y、Y・M

5組 T・T、K・N

6組 M・H

※保健体育賞は健康への認識を深めるねらいで設けられているので、スポーツテスト、水泳検定のみならず、目や歯の治療も条件があります。また、出欠の状況も選考基準の1つです。